



内科学（内分泌代謝）講座

講座のアピールポイント

当科では、糖尿病や甲状腺疾患、副腎疾患などの内分泌疾患を中心に臨床診療を行っています。特に糖尿病合併症の神経障害の臨床研究や、動脈硬化予防の観点から動物実験・細胞実験を行い、動脈硬化進展の分子メカニズムの解明を行っています。これらの基礎・臨床研究は臨床に反映され、日常診療への橋渡し役となっています。また、国内、海外の学会への積極的な参加や糖尿病患者会の活動での患者さんとの交流により、幅広く全人的な医療人として成長できるよう活動しています。

講座研究紹介

当講座では、「脂肪細胞のインスリン抵抗性に関する研究」や「糖尿病性神経障害のメカニズム解明」「糖尿病に合併した脂肪肝の薬物治療効果」などの研究を主に行っています。これらの研究は、国内だけでなく、海外でも報告させて頂き、高く評価されています。これらは、糖尿病合併症に関わる病態の機序解明を目的としており、この分野に着目している講座は、国内においても限られています。